

自然感

くすのき

yumi



季節感

微かな香りと甘い蜜で、小さな虫たちやアシナガバチ等を誘い夏の宴が始まる

…目立たないが暑い日差しの下、自然の営みが繰り広げられる！

『ヤブカラシ』

平成11年8月1日
糸島市井原 三社神社
大塚 俊樹



熊洞居人独言

#64

kumaは、福岡大学付属大濠高校の理科教師を退職して7年になるが、現在も九州の高等学校理科教師の教育研究団体である「九州高等学校理科研究会 = 九高理」の顧問をしており、8月9～11日までの3日間、この団体が発行している「理科研究ノート」の編集会議に参加していた。今回は、来年度から始まる理科各科の【基礎】の編集作業を行った。現在、小学校・中学校では文部科学省が作成した「新指導要領」に基づく学習を行っている。この中で理科の授業時間数は、旧要領に比べて、小学校では16%、中学校では33%増加している。また、理科の授業内容の一部が中学校から小学校へ、高等学校から中学校へ移されている。

さらに、高等学校では各教科に関する基礎教科、「物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎」が設置され、これを学んだ後で各教科を学習することになっている。「基礎」は2単位、各教科は4単位であり、「基礎」は3教科が必修とされている。さらにその内容はかなり変更されている。例えば、kumaの専門教科である「生物」分野で見ると、遺伝の基本としてのメンデルの法則は排除されており、DNAに関する基本的内容は中学校の3年生で教えることになっている。そこで、殆どの学校が高校1年生に選択させることにしている「生物基礎」の中で、DNAに関する内容を具体的に教えることになっている。この内容は、現在では2～3年生で「生物Ⅱ」を選択した生徒達へ教えられている内容である。さらに、現在では「生物Ⅱ」で教えている生態学の基本である「生物の多様性と生態系」等も「生物基礎」で教えることになった。

このように、各教科とも現在の「理科Ⅱ」の内容が、「基礎」に移されている部分があり、理科教師の世界も大変なことになる事が予測されている。私が顧問をさせられている前述の九高理は、教師教育の場でもある為、毎年研究発表大会（九州大会・福岡大会等）を開催している。また、高校生達の指導テキストとして「理科・研究ノート」も発刊している。kumaは研究ノートの編集に携わって40数年になる。研究ノートは、大学の基礎テキストとしても優れた問題集である。これらの大会や「研究ノート」を活用して、新指導要領への移行後も理科教育をきちんとやっていくことが、我々の課題である。

◇地域ネイチャーゲームセミナー2011◇

～癒しの「ネイチャーゲーム」～

日時：9月23日（祝）

10：00～15：00（小雨決行）

場所：福岡県営春日公園

※第5駐車場に9：50に集合

募集：大人20人（先着順）（参加費無料）

持ち物：弁当、バンドナ、水筒、帽子、長袖長ズボン、ウォーキングシューズ（運動靴）、雨具（雨天時）

主催：（社）日本ネイチャーゲーム協会

【参加申込・問合せ先】

事務局：武末 TEL：092-592-5607

E-mail：take.yumi1228@y4.dion.ne.jp

つるた自然塾 TEL・FAX：092-804-8817

E-mail：turuta@ab..mbn.or.jp

◆特別講演会のお知らせ◆

～はやぶさが挑んだ往復の宇宙飛行とカプセルの帰還、その飛行の歩み～

日時：平成23年8月28日（日）14時～15時

場所：アクロス福岡 イベントホール

〔福岡市中央区天神1-1-1〕

講演者：川口淳一郎教授（小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトマネージャー）

◆入場無料・申込み先着順

※青少年アンビシャス運動の広報紙に掲載

☆8月の夜空☆（大牟田市 中岡）

★夏の流星群（ペルセウス流星群）

・期間：8月20日ごろまで

・ピーク：8月12日深夜～13日の夜明け前ごろ
8月13日深夜～14日の夜明け前ごろ

北東の空にペルセウス座が午後9時ごろから昇りはじめます。一時間あたり40～50個

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

8/21(日) 9/18(日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時間：9:00～12:00
 集合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

8/27(土) 9/24(土)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時間：8:00～11:00
 集合：久末ダム多目的広場横駐
 車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

9/4(日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時間：9:00～12:00
 集合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

9/10(土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時間：9:00～12:00
 集合：ポート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

9/11(日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時間：9:00～12:00
 集合：JR 和白駅前公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

9/6(火)
 県営春日公園（春日市）
 時間：10:00～12:00
 集合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）



井原山山麓にて ヤマキマダラヒカゲ

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

8/27(土)・28(日)
 夏休み自然環境学習会
 時間：10:00～16:00
 場所：筑後市サンコアロビー
 （筑後市役所裏）

交通：JR 灰犬塚より徒歩約10分
 西鉄バス船小屋行き市役所前
 下車すぐ
 問合せ：090-9480-7780（別府正俊）
 定例探鳥会は9月から行います。

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

コナラの虫こぶ・ナラハウラマルタマフシ 三国・松永

9/3(土)
 （8月の観察会はお休みです）
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集合：九州歴史資料館駐車場
 時間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ200円
 （保険料込み）

ブログは 三国丘陵 [検索](#) ですぐ
 にヒットします。

久留米の自然を守る会 主催

9/3(土) 第392回例会
 筑後川観月会
 天体観察と星座、お抹茶も頂きます。

時間：19:00～21:00
 集合：くるめウス
 会費：300円
 定員：30名 要事前申し込み
 持ち物：筆記用具、
 共催：筑後川丸ごと博物館運営委
 員会
 問合せ：0942-46-8622（古賀）



ウスキヒメアオシヤク 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

8/27(土)
 守る会定例会議
 時間：10:30～12:30
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

8/27(土)
 クリーン作戦と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

福岡植物友の会 主催

8/21(日)
 黒岳山麓（大分県九重町）
 ハガクレツリフネなど
 要予約 参加有料
 092-575-3131（北野星二）

§ § § 春日公園自然観察日記 § § §

◎第1回 2011年6月19日

ナイス福岡の会員が参加している「自然遊び 結講」で、毎月第3日曜日の午後2時から、春日公園で生きものを題材にした自然観察会を開始しました。この公園で散策されている人達を対象に、自然のおもしろさや大切さを伝えたいとの思いからです。この公園の管理団体の協力を得て、進めています。

第1回は、2011年6月19日の14時から16時まで実施しました。天気は雨。

梅雨の最中、当たり前ですが、雨を揃めた観察会の内容でした。樹幹流、雨の水滴、雨の多いこの時期だからこそキノコたちといろいろな出会いがありました。

特に、印象深い場面は、林縁部にあたる背丈の短い草原で、**モジズリの花（右の写真）**を発見したことです。今年最初の出会いです。淡い桃色と少し濃いめの桃色の小さな花、しかも花が螺旋階段状に付いている、いつ見かけても飽きません。この草原には、ヒメギキョウ、ヒメオトギリも花を咲かせていました。



◎第2回 2011年7月17日

大変暑い中、14時から16時まで実施しました。天気は晴れ。参加者は会員5名と一般の参加者3名でした。今回は公園にある調整地にある側溝を中心に観察を楽しみました。



クマゼミの羽化（右の写真）に出会いました。まだ半分程度の脱皮、帰りに再度観察することにして調整地の側溝へ移動。この小さな側溝でメダカを確認、以前は確認していないとので、この観察会を収穫。ほかにモノアライガイやサカマキガイ、2～3mmのシジミの幼貝と思われる貝も2個体見つけました。この側溝の周りは水がしみ出ており、湿地環境となっています。アゼナやカワジシャの小さな花も観察できました。

クマゼミの羽化、脱皮に成功し、羽が固まるのを待っているような状態でした。

散策すれば、いろいろと新しい出会いがありますね。（田字草）

☆☆都市公園で自然観察会☆☆

★日時：8月21日（日） 集合：14時～解散：16時

★開催場所：春日公園の旧公園管理センター【自然かんさつ館】

春日公園の植物や昆虫や動物などをゆっくりと観察します。

連絡先：担当 田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

E-mail kurabird-.tamura@nifty.com

公園で見かけました。【チョウトンボ】⇒



先日、大分県別府市の友人宅に泊りがけで遊びに行ってきました。泊めて貰った翌日の早朝、二人そろって5時半ごろに目が覚めると、空は、少し赤色を帯びてはいましたが明るくなっていました（夏の夜明けは、早いですね）。すると、友人が「そういえば、ちょっと前に、明け方セミとカラスの声で目が覚めた時、向かいのお宅の屋根にコウモリが入っていくのを見たんよ、罅にしてるみたい」と、思い出したように話してくれました。

私は驚きと好奇心とで、慌てて窓を明けて向かいのお宅の屋根を見ましたが、しばらく待ってもコウモリの姿は確認できませんでした。どうやら、罅入りの時間には遅すぎたようです。

友人の話詳しく聞くと、コウモリはその屋根を群れで罅にしているらしく、空中を何度か行ったり来たりして、タイミングを合わすようにして上手く瓦の下の隙間に入っていくそうです。友人が見ていた時は、まず体の小さいコウモリが屋根に入っていく、その後、少しして大きめのコウモリが同じように入っていくとのこと。種類が違うのか、大きさが違っただけなのかは分からなかったそうです。

見られなかったのはとても残念でしたが、極身近にあるコウモリの棲みかを知ることができて、とても嬉しくなりました。



◎訂正◎

三国丘陵の自然を楽しむ会代表・松永さんより、福岡県自然観察指導員連絡協議会・総会（6月26日開催、先月（192）号に報告を掲載）での報告に訂正があるということです、お知らせいたします。

◆九州歴史資料館におけるドングリ工作について

先日の指導員の総会の折に、「資料館内への植物の持ち込みはできない」と申し上げましたが、私が誤解しておりましたので、お知らせします。

8月7日にドングリ工作を北筑後保健福祉事務所主催で行う旨の案内が着ておりましたので、同事務所に確認をしましたところ、資料館サイドとの打ち合わせで、

★ 材料はビニールに入れて研修室に持ち込む。

★ 工作のために加熱などを施すので、小さな生き物も死滅し、収蔵物への影響もない。

ということになったそうです。

◆三国丘陵の自然を楽しむ会・活動報告の中にも、私の説明不足がございましたので、訂正させていただきます。

★観察会：松永代表を中心に大塚・山本夫妻・松下などによる活動。

今回お名前を列記させていただきました方々は、北筑後保健福祉事務所への協力の祭にお願いしました方々です。普段の観察会には、この方々の他にも指導員の皆さんにきていただいておりますので、この場で誤解のないようお知らせしておきます。



初蟬
空蟬
脚の確かさ
眼の確かさ
やかがやき
そめし水
のいろ
信子 比奈夫

平成23年(2011年)の、旧暦の夏は5月3日から7月30日まで。そのうち、7月1日から7月30日までが旧暦の水無月(6月)で、「晩夏」にあたります。 今月は、私のデジカメ日誌から、晩夏に出会った「季節感」をいくつかご紹介します。

久しぶりにクマゼミの羽化を観た。昼日中の2時半ころ、地面に転がって、ウンウンなっている風だったが、2時間半後に戻ってきたら、写真のように、セミになっていた。4~5年間、土の中で幼虫期間を過ごして、地表では2~4週間程度のいのちを全うしていく。
7月17日(旧6月17日) 春日市春日県営公園



ランの仲間である。和名はネジバナだ。別名を「もじざり」というが、忍草(ウラボシ科)を使った、信夫摺りという染め方に由来らしい。
7月7日(旧6月7日) 春日市春日県営公園



モンキチョウの♀には、白型と黄色型があるようだ。この二頭は白が黄色を追っかけてまわしていたが、写真の黄色は雌か雄か。どうなんだろう。
7月17日(旧6月17日) 春日市春日兼営公園

花見ればねぢり花とは聞かずとも
中田はな
日盛りに蝶のふれ合う音すなり
青々



有明海を干拓して、広大なレンコン畑が広がっている。福岡城の濠のハスはピンクが多いが、純白のハスを多く見た。灼熱の夏の日を感じさせない清々しさがある。
7月15日(旧6月15日) 佐賀県杵島郡白石町

白う咲きて昨日けふなき蓮かな
水巴はちす



北九州小倉の生んだ女流俳人、久女の句。英彦山に句碑がある。この日、カッコウの声も聞いた。
7月28日(旧6月28日) 大分県玖珠郡九重町

銜くはして山ほととぎすほしいまゝ
杉田久女



この夏、日本中を沸かせた「なでしこ」。高原の片隅にぽつんと咲いている「カワラナデシコ」の花。秋の七草のひとつだが、花期は長い。
7月29日(旧6月29日) 大分県玖珠郡九重町湯坪

なでしこや人をたのまぬ世すこしに
汀女

今回の季語は、「蟬」「空蟬」「ネジバナ」「日盛り」「蓮」「ホトギス」「撫子(なでしこ)」でした。

☆☆☆これは何だろう!?!☆☆☆



←これは何だか分かりますか？
8月上旬、天拝山山麓のため池でみかけたものです。
黒っぽい縞しま模様の毛糸球のような生きもの。

《前回(192号)の解答》
ツツジ科ギンリョウソウ属のギンリョウソウの液果でした。
(従来、イチヤクソウ科となつていますが、APG 分類体系ではツツジ科となつています。)
出題は「本のむし」でした。

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について
それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費:2000円
郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

皆に知らせたいことはありませんか？
皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。
皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか？
本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として**毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで**自然案内舎(有)クラブにて行っています。
会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております！
次回の定例会は、事務局田村の仕事の都合で2011年**9月8日(木)**午後6時より事務局で行います。9月号の原稿は、9/3(土)までに届くようにお願いします。**なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。**

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。宜しくお願いします。

- 他団体の会報の紹介**
- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第124号 11.08.01
 - ・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ83 2011.7.10
 - ・NOP法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 no.165 2011年8月1日
 - ・福岡県青少年アンビシャス運動推進室 アンビシャス通信 vol.54 Summer 2011
 - ・福岡植物友の会 会報 平成23年8月号 第52巻

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：冷川昌彦/事務局長：小野 仁/
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計：宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号
ハイツ中村401
自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX : 092-400-1765
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 7月の定例発送会は、山本弘子・山本勝・藤川渡・辛島真由美・大塚俊樹・田中健二・田村耕作が参加。MY氏からメンベイというお菓子を差し入れていただきました。感謝。先日自宅で、やけに近くでキジバトが鳴いていました。2階の窓のそばにあるクロガネモチの木に営業中のキジバトを見つけました。以前1階の窓のそばで営業した時には、巣から卵を落としてしまい、繁殖はしませんでした。今回は成功するのでしょうか。田字草

